

修徳まち通信

発行所
修徳自治連合会
修徳まちづくり委員会
監修 修平井常夫之
発行責任者 小西宏之
URL <http://www.fureaishutoku.jp/>
E-mail: zitikai@fureaishutoku.jp
印刷所 (株)章美プリント

地区整備計画具体化の年

住み続けたい『まち』づくり

十年來あらゆる機会に表現された学区の皆さんの『まち』への「想い」は、昨年度、『修徳学区の地区計画』として、都市計画決定された。その地域には、その地域の個性がある。どんなに早く京都市全体として条例化しても、誰が考えた『まち』に基づいて制定されたのかわからないものでは、個別学区民の満足は得られない。学区民がよいと思う『まち』を、学区民自身がつくっていくかねばならない。『修徳学区の地区整備計画』を具体化していくには、規制のかかる土地や建物、景観、風俗営業の問題だけでなく、学区民の精神的物質的な生活環境全体を包む『まち』の全体像を描きたいものである。



『まち』によい設備 『ひと』に思いやり

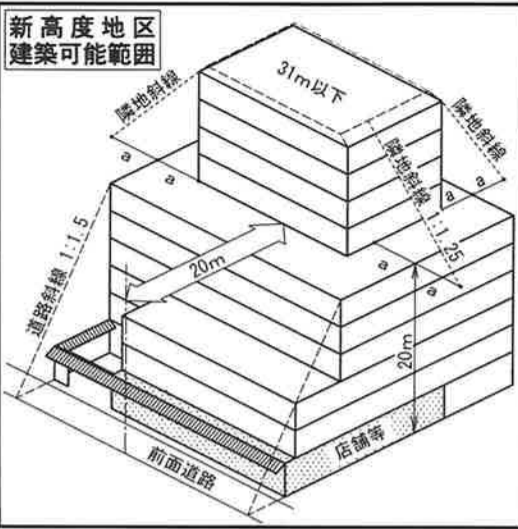
『まちづくり』の出発点は一致している。きれいで、誇りをもって住み続けられ、『ひと』の思いやりと、ふれあいのある『まち』をつくる。

て、いい地域に住んでいる誇りがある。学区の皆さんが、愛着をもって「住み続けたい」と思う『まち』の素地は、すでに形成されている。

この『まち』の本来のよさをどうしたら守れ、もっとよくなるか。学区の皆さんが、いろいろな

機会に、答えられ発言され、議論されてきた『まち』についての「想い」から、『まち』をよくする要因と、逆に問題点も投げかけてみたい。

この地域は古代中世の公家文化だけでなく、近世以降の室町通、新町通を軸とした商工業をも含む、広い意味での文化と自治の伝統が息づく。個人個人が意識するしないにかかわらず、学区民の心の深いところで絆になっている。近郊大都市とのアクセスが便利で、町並みに京都らしさが残っている。住民同士のレベルの高さが自覚されている。



四階以上は三階より壁面を後退させる必要

マンション

京都らしい軒や庇 周辺の圧迫感軽減

『京都市心部のまちなみ保全・再生に係る審議会』の提言を受けて、京都市の『新しい建築のルール』は、市議会を通過した。これが『地区整備計画』の出発点となる。

- (1) 容積率と高さ制限
 - (イ) 五条通、烏丸通の幹線道路沿い
 - 容積率 七百%
 - 高さ制限 四五米
 - (ロ) 内部地区
 - 容積率 四百%
- (2) 高さ制限 三一米
 - (イ) 前面道路含む二十米までは、周辺の圧迫感を軽減するため高さ二十米とする。
 - (ロ) 前面道路向こう側境界線から約五六度の斜線以内にする。
 - (ハ) 三百%を超える共同住宅を建築する場合、店舗等のにぎわい施設をつくる。
 - (ニ) 道路向こう側に、

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第十六条の二 罰則あり ごみを燃やすことを禁止

平成十一年五月一日には『京都市小型焼却炉に係るばいじん及びダイオキシン類排出抑制指導要項』が発効した。それ以来三年間も、京都市環境局は市民しんぶん「ごみ焼却炉の使用を自粛しましょう」と訴え続けてきた。『まちづくり』にふさわしいのは、罰則がないとやめないのでなく、ばいじんと悪臭の迷惑や、ダイオキシンの健康

ダイオキシンの健康被害を重視

不安の情報を知って、他人への配慮で自主的にやめる『ひと』である。直接、苦情を言うことで、近隣コミュニティをこわすのは心配だ。直接的な個人同士の関係を、間接的な人と法律の関係にしてくれる法律と罰則の適用は必然になってきていた。平成十四年十二月一日に『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』が改正された。既に禁止されている「野焼き」

ダイオキシンなど化学物質の健康への影響を重視して、これを犯罪と認定する時代をよく理解することである。ごみが減少するシステムをつくるのが望ましいが、燃やす場合は、排気一立方メートルあたり〇・一ナノグラム(百億分の一グラム)の規制値をクリアしている市の焼却設備へ出すのが当然の配慮である。

高度利用には賑わい施設が条件



京都市心部のまちなみ保全・再生に係る審議会
櫻田副会長 市民委員として活躍

- (1) 議論の主な考え方
 - (イ) 京都の都心部の町家と点在する社寺、近代建築をも含む京都らしい都市空間を大切に『まちなみ資源』と考える。
 - (ロ) グローバルな都市間競争の時代には、歴史や文化といった「地域の個性」を再認識したい。
 - (ハ) それを急速に変貌させつつあるマンション建設を、まちなみに調和させる。
 - (ニ) 平成十年に職住共存地区の
- (2) 京都市への提言
 - (イ) 町家に関する相談窓口をもっと強化する。町家に継続して住め、新たに良質な木造建築を建築できる防災面、技術面の開発を求める。
 - (ロ) 都市景観からみると、現行の「道路斜線の緩和規定」により、町家が連なる街区の中にセットバックしたポリュームの大きいものが建つことが問題である。
 - (ハ) 職住共存地区の職の部分は、欠かすことができない。建物の低層部にまちなみにぎわいを与える施設などを誘導する。
 - (ニ) 一定の高さを超える高度利用に対し、採光や通風といった周囲の環境に配慮した基準を設ける。

住民主導の計画を支援

- (イ) 整備ガイドプランを策定し、住民が広く地域の将来像を共有し、それを都市計画(地域協働型地区計画)に定めることを、都心再生に向けた取り組みの中心に位置づけた。
- (ホ) しかし、その取り組みには、大変な労力を要するの事実である。
- (ハ) 住民主導の計画を支援するため、早急に有効な都心再生策を示す必要がある。

① 空気入口及び煙突の先端以外に、焼却設備内と外気が接することなく、燃焼ガスの温度が八百度以上の状態で定量づつ焼却できる。

② 必要な空気が供給できるファンが設置されている。

③ 外気と遮断された状態で廃棄物を投入できる。

④ 燃焼室に電気式温度計が設置されている。

⑤ 燃焼ガスの温度を保つため、灯油や都市ガスの助燃装置が設置されている。

ときどき、価格面でも、家庭で規格を満たした設備をつくるのは採算に合わないだろう。

燃	ご
の	み
規	の
格	器

花と緑

地球温暖化防止と景観に花と緑

害虫と感染症との関係を注視

『まちづくり』では、マンションやビルの周囲や大きいガレージに、学区のCO2を吸収する植樹や花壇を義務づける計画をつくりたい。地球温暖化防止の問題は、南の国ツバルが水没するとかの一般論ではない。健康に関わる害虫と感染症との関係を注視したい。



▲修徳公園の灌の上の緑

健康と空気

きれいな環境づくりを

化学物質で汚さない生活

きれいな環境づくりの第一は、言うまでもなくみんなが吸う空気。個人が勝手に周辺の空気を汚すのは許されない。例えば、こんな話し声が聞こえるようだと困る。

- (1) 家庭の簡易型のごみを燃やす機器は、本格的な大型焼却炉で一番多くダイオキシンをだす最悪のもの。と比べて、二十倍ものダイオキシンが出る。(A)ボイラー・換気扇・給湯機
- (2) ダイオキシンの発生は、ごみ焼却機の周辺は排気量と煙突の高さなどで広狭はあつても、その内側(例えば百〜二百米の範囲)は、その外側よりも、病人が多い。(朝日新聞報道)
- (3) ダイオキシンは、体重一キロ当たり四ピコグラムで影響が出る。ピコは一兆分の一。スプーン一杯の砂糖を、兆で割ることを想像できるか。

視点

マンションとの交流 顔の見える近隣へ

修徳学区の人口をみても、町家の居住者とマンション居住者が、並立する状況である。一方に、行政と強く結びついた各種団体を擁する修徳自治連合会があり、他方に、マンション自治会はあるものの、社会生活に共同体としての繋がりを欠いている。京都市の行政の基盤となる地域住民の組織が二分されて、市民参加の行政効果をあげられないことも問題である。

町や学区でも、個人のプライベートスペースを主張し、孤立して生活しようとするだけである。しかし、道路を中心とした両側の町家の構造は、居住者が外に出れば、近隣の人たちにふれ、あいさつをし語り合う。町内会の行事や会合で居住者同士の絆も確かめ合える。顔が見えている共同体である。生活のなかで起こる問題ごとの相談や解決にも、危機管理にも、公私にわたり威力を発揮する。

意味を、文化財や祭、伝統に触れ、ひとり暮らしの高齢者も、親と子供たちも、地域の絆にふれ、ひいては、マンション内の居住者同士の顔も見え、絆が生まれることが大切である。では、現時点でのマンションとの関係を見てみよう。

(類型1) 京都人は、祖父母や父母の代に京都に移住してきたひとも多い。よそ者として扱われた経験もある。知らない人を警戒してつき合わないのは自然の成り行きで、ありのまま認められない。両居住者は、疎遠のままである。(類型2) 地蔵盆や稲荷祭にマンションの子供たちを親とともに招待する。話ができればある。個人が町の人たちと同じ寄付をして行事に参加している。伝えていきたい。

健康と水

雨水利用は大丈夫？

健康の視点から水活用

最近の新聞報道によれば、京都市は、NPOの雨水利用の活動に賛同されて、学校、企業、家庭などで、雨水を屋根や屋上などから貯め込んで利用していくという。レジオネラによる肺炎は、アメリカの在郷軍人病から有名になった。要は、ビルの屋上の冷房の冷却水のレジオネラがビルの下へ飛び散り歩行在郷軍人に感染した。最近

では、二十四時間風呂の湯や温泉の湯にレジオネラの発生があり死者をだしている。若者でも疲れしている時とか、幼児や高齢者など健康弱者がかかると日和見感染だ。雨水が流れる屋根と貯蔵タンク内の空気との接触面など発生と増殖の条件はある。学校などで撒いて感染者をだしてからは遅い。普及への推奨には、感染症予防の事前

対策とか、行政の敏感な対応が必要である。水道水の生産に使う電気のための水道代の削減は、環境家計から外すべきだ。0.157など感染症の予防に、手や食器は、石けんと洗剤と水道水の流水で洗う。ため水は使うべきではない。運輸車両の運行方法の改善や企業家庭の冷房など伸びの大きい部分で省エネを実現すべきである。

健康と日照

建築は日照確保が条件 うなぎの寝床に有効な日照を

今回のマンション規制議案(二面)関連記事は、『地区整備計画』策定の支援になる。それに修徳学区民の望む内容を追加すればよい。

- (1) 追加内容を考える場合の前提要件 「うなぎの寝床」といわれる京都の民家は、両側の壁面には窓がなく、当然、日照の取り入れは表と裏の二面に限られる。
- (2) 『修徳学区の地区整備計画』策定からみた追加条件の一例 (イ) 新規のマンション建設は、冬の日照角度で、日照が一定時間(表裏で採光可能時間を決める)に満たない家がないことを近隣の立体図面で確認することを許可条件とする。
- (ロ) マンション周囲に一定幅の空地と植樹を義務づける。



▲南部クリーンセンター第1工場

健康と道路

安心して歩けるまち

電線が中空の景観崩す



▲三条通の車道と歩道のバリアフリー 木屋町通のように、ジグザグ方式もある。

小学二年までは、不法駐車している車があるだけで、もう道路全体の状況判断が即座にできない

極微量が健康被害を起こす。「うち一軒くらい」は通用しない。ひとの健康への配慮がほしい。

なお、いつも、規制は地価の下落をもたらすといわれる。福祉施設と修徳公園中心の学区の景観と、条例で風俗営業禁止や美観地区指定などがあり、住宅地の環境が整うので、その心配はないと想定している。

修徳特別養護老人ホームと気楽に交流

ふれあいの中で

自分も高齢者の仲間入りをして、おとしよりの気持ちや接し方を知りたくて、昨年より、修徳特別養護老人ホームで、週一回(半日)のボランティア活動に参加しています。

八月の修徳ふれあい祭には、多勢の入所者さんが参加され、とても喜んでくださいました。ほとんどの方が車椅子での参加でしたが、主催者の皆様も気持ちよく迎えていただき、高齢者の福引で、すてきな力パンを当てられた方、可愛い靴下を選ばれた方、鮎の塩焼を夕食の一品にと、たのしまれた方、缶ビール一杯で真つ赤になつて、お部屋に戻つたとたん寝入ってしまった方、夜も舞台の前で長い間、音楽を楽しまれた方など、

みんな良いお顔をしておられました。入口で頂いた素敵な巾着袋にお人形をいれて、いつも手ばなされた方もいらつしやいます。こうした中で、地域とのつながりが強まれば、公園や近所の散歩もいきやすくなるのではないかと思っています。

まだ職員さんも、ボランティアも不慣れなので外出は余り出来ていません。他の学区からのボランティアの方数名と職員さんで、月一回、勉強会のようなものをして、意見交流もしています。地元からおもてなしにこ

修徳特別養護老人ホーム
ボランティアとともに
創る施設めざす
■連絡先■ 351-2181 林 道也



▲ふれあい広場の車いすのみなさん。

京都市修徳特別養護老人ホームは「ボランティアとともに創る施設」をめざします。この修徳ふれあい福祉会館には四階に「ボランティアルーム」があります。ゆくゆくはこの部屋がボランティアの方々との交流の場、情報交換の場

学びの場になつていくことを望んでいます。施設を運営していくうえで、職員の手や目が届かないところが、数限りなくあります。ボランティアの助けがなければ、よい施設はできない、とまで言う人がいるくらいです。

オーストラリアのある代表的な高齢者施設では、職員の数と同じくらいのボランティアが活躍していると聞いています。

福祉施設「修徳」では、ボランティアの方をお待ちしています。何でも構いません。その人が得意とすることや、出来ることをやっていたら嬉しいのです。

修徳デイサービスセンター
募集
ボランティアさん
351-2191 中澤そよ子

福祉

下京区共同募金会・社会福祉協議会合同研修会

地域住民など活動の担い手育てる

福祉活動情報のネットワーク拡充

下京区の共同募金会と社会福祉協議会(以下、区社協という)との合同研修会が、九月二十七日(金)午前八時三十分から、兵庫県淡路島旅館うめ丸で、三十四人が参加して実施された。

「社会福祉法」「介護保険法」が施行され二年が経過したが、激変している現在の状況に対応した現代的な取り組みを展開する必要がでてきた。共同募金会と社協は、手を携えて、新しい活動をするのが求められており、その方向を探るための研修会であった。

- (1) 区社協活動の基本視点
- (イ) 住民、ボランティア、高齢者、児童などの市民の「地域福祉活動へ参加」をそれ自体を目標とする。
 - (ロ) 市民活動と行政との協働を進展させる。
- (2) 区社協の基本機能
- (イ) 活動の担い手の育成・スキルアップなどの機会を提供していく。
 - (ロ) 住民、行政、ボランティア、NPOなどの組織と情報シス

テム両面のネットワークづくりをベースに、地域社会の変化に即応する先駆的な地域福祉活動を推進する。

(ハ) 地域住民が安心して自立生活ができるように支援システムづくりを推進する。

(3) 学区社協の福祉活動区社協活動の基本的な考え方を学区社協へ適用する。学区社協で広がっている活動をさらに、重点的に進める。

- (イ) ボランティア活動健康すこやか教室
- (ロ) ボランティア活動健康すこやか教室
- (ハ) いきいき学習教室

(ホ) 福祉教育に関わる子育てサロン、子ども会

(ヘ) 障害者の地域交流活動

(ト) 防災面からも高齢者・障害者など要支援者対象の福祉マップの必要性の認識

学区の皆さんにぜひ、ご理解をいただきたい。

社会福祉協議会 会長 松本 祥男

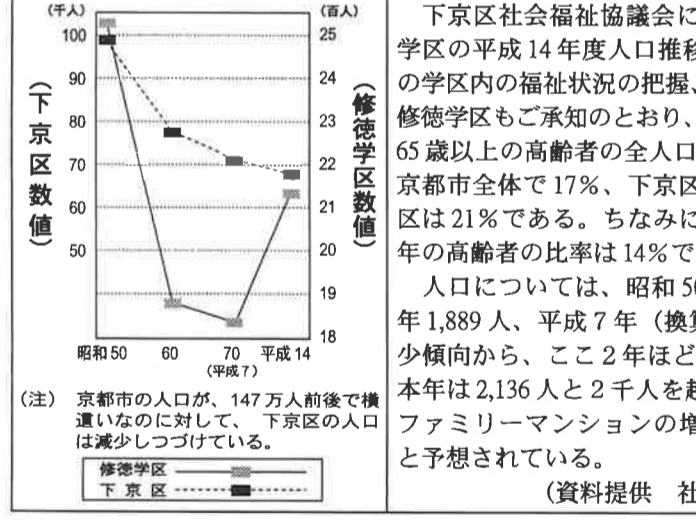
社会福祉基礎構造改革

平成十四年度 市区社協セミナー

京都市ならびに、各区の「社会福祉協議会役員セミナー」は、七月二十三日(火)午後二時三十分から、リーガロイヤルホテル京都で、約三百五十名が参加して開催された。

市社協会長北川龍市氏の基調報告「社会福祉協議会をとりまく情勢と当面する課題」を中心に紹介したい。

平成十二年六月「社会福祉法」がスタートしたが、本年度は経済不況、地方自治体財政の危機的状況というなかで、平成十五年四月から施行される地域福祉計画の策定や障害者福祉サービスの利

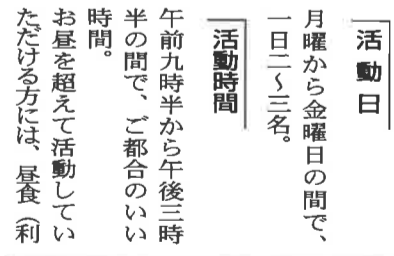


修徳学区人口推移

下京区社会福祉協議会において、下京区内23学区の平成14年度人口推移を調査し、それぞれの学区内の福祉状況の把握、参考にと発表された。修徳学区もご承知のとおり、「少子高齢化」状態で、65歳以上の高齢者の全人口に占める割合は、京都市全体で17%、下京区全体で24%、修徳学区は21%である。ちなみに、修徳学区の昭和50年の高齢者の比率は14%であった。

人口については、昭和50年の2,500人から60年1,889人、平成7年(換算70年)1,832人と減少傾向から、ここ2年ほどは少しづつ増加して、本年は2,136人と2千人を超えた。これは、特に、ファミリーマンションの増加がその背景にあると予想されている。

(資料提供 社協会長 松本祥男氏)



平成十四年十月一日に修徳まちづくり委員会が京都市景観・まちづくりセンターから「まちづくり協議会」として承認された。これによって、修徳学区の「地区計画」を「地区整備計画」に移行させていく場合、費用の半額助成を受けることができ、いろいろな見学会や検討会に、専門家の派遣などの便宜を計ってもらえることになる。

修徳デイサービスセンターでは利用者の方々のニーズを大切に「一日が楽しかった。また、次の利用も楽しみだ。」と思っていたら嬉しいようなひとときを提供できるよう、日々心がけています。

介護疲れの家族の方々に、この時間を憩っていただきたいと思います。

今回、その楽しいひとときを、私たちとともに提供して下さるボランティアさんを、募集しています。

京都市景観・まちづくりセンター協議会として承認 修徳まちづくり委員会

社会福祉法人 京都福祉サービス協会
修徳
 高齢者福祉施設
 京都市下京区新町通松原下る富永町110-1

- ◆特別養護老人ホーム ☎351-2181
- ◆ショートステイ ☎351-2181
- ◆デイサービスセンター ☎351-2191
- ◆在宅介護支援センター ☎351-2152
- ◆児童館 ☎353-6399

利用者さんと同じものを、ご用意させていただきます。

興味をもたれた方で、ご希望の方がございましたら、お気軽にご連絡ください。

大泉寺さんの晋山式 中国唐代起源の儀式

月見町

『まち』と、由緒あるお寺とのエピソードは、思い起こす価値がある。月見町に大泉寺さんというお寺がある。今でもお盆には近くの人たちが、『お送りダンゴ』などを添えて、家に帰っていった精霊をお送りするお堂になっている。十一月四日朝、大泉寺さんの新しい住職さんの晋山式という儀式が挙行された。大泉寺さんを出発した行列は西洞院通を南へ、五条通を東へ、若宮通を北へ、そして、万寿寺通を大泉寺さんへ入山して行かれた。

社会教育プラザ

北山の雲みな傾いて京は雪
愛宕山晴れから雨へ重い風
噴煙に見立てて愛宕の雲集し
遣伝子の組替え図鑑を困らせる
支持率に合わせて拾う街の声
多数派の害が広がる日本地図

川柳同人誌

『千社札』を主宰 都倉さん求芽の号 会名『京都塔の会』

生き甲斐を感じる生涯学習の対象を見つけることは、長寿社会での高齢者だけでなく、若いひとたちにとっても、社会生活のなかでの学習の意味を考えるうえで大切である。広報誌『情徳』に、よくご寄稿いただいている丹財天町の都倉昭蔵さんには『求芽(くめ)』という号がある。旧国鉄にお勤めの時代から、JRの現在、若い女性の参加に支えられて、ずっと川柳の会『京都塔の会』を主宰されている。

今年の三月に、この会の三十周年をめでたく迎えられ、記念の合同句集『千社札 其之六』を発行された。心からお祝いを申しあげたい。そんなことも存じあげないとき、たまたま、ご好意で、その貴重な一冊をいただいた。わたくしのような文才のない者がいいと思う作品を選ぶのは、都倉さんに失礼とは思いますが、感心した作品と京都らしいよい作品を学区の皆さんにご紹介したい。(小西)

社会教育プラザ

高齢者と児童生徒の英語学習の始め方

まちづくり委員会 委員長 小西 宏之

最近、「もう一度英語をやってみようと思うんだけど」と高齢の知人からよく相談を受ける。私は「その日本語訛りの英語を直すのは至難のわざだよ」とは思っているが、相手が「初めて英語を習う気持ちになりきれぬなら」という前提で、日本にいたままの“効率的な英語学習”を、生涯学習の観点から提案してみたりする。

効率悪い遊んで楽しむ幼児英語

“遊んで楽しむ”レベルの、いわゆる幼児英語の学習を考えてみよう。幼児は言葉の習得が本能的で、言語感覚も柔軟であるとよく聞く。テレビなどでよく、ネイティブ(英語圏に育ったひと)に習って、日常茶飯事のように、英語を話している子をみたりする。うまい発音だなと感心したことはあまりないのは別にしても、この“遊んで楽しむ”英語は、英語だけで生活している状態を何年も続けたい、ものにならない。また、この学習の欠陥は、すでに教えてもらった単語は発音できても、初めての単語は発音できない。いちいち先生に聞きに行く。ネイティブの先生に教えてもらう範囲に学習が閉じ込められる。

教えられる時間よりも、独習時間の長い、高齢者や生徒の皆さんには、極めて効率が悪い学習方法となる。何年やっても、“聞けない読めない話せない”英語になるのは、英語を学び始めるときに、まず教えなければならないことを、教えていないだけである。

発音記号でネイティブの発音ができる学習

ますます国際化の波に洗われる日本の現状では、例えば、日本の食文化の伝統と、海の生態系から見た捕鯨の正当性を英語で相手に伝え、議論する必要にせまられたりする。そんな時、使いたい、知らない単語を辞書で引き発音記号を見れば、ネイティブと同じ発音ができ、同時に単語のつづりも、その時点で憶えてしまう能力が求められる。そんな教育を今までしてきただろうか。おもしろくもない、この僅か2週間ほどの発音記号練習の最初の辛抱が、それ以降の効率的な学習を保証する。

では、日本語訛りの英語がなぜ通じないのか。例えば、日本語で「リズム」は、[ri-zu-mu]と3シラブルなのだが、英語の「リズム(rhythm)」は[rɪðm]と1シラブルである。この違いだけで相手には全くわからない言葉に聞こえる。

もう一つ、アクセントに影響される発音例をあげておく。アメリカ英語の発音をしているかどうかは、“general(一般の)”と、“local(地元の)”の発音を聞くといい。「ジェネラル」と「ローカル」と聞こえるようでは困る。「ジェノ」とか「ロコ」と聞こえればいい。「ral」が第1シラブルの“e”“o”のアクセントに影響され、最後の3音がいつきに軽く発音される。

最近、NHKテレビで、文科省の小学英語のカリキュラムの紹介があった。ネイティブの先生が絵などを見せて、“What's this?”などとやっている。ネイティブが英語教育の方法を理解しているとは限らない。ネイティブには『英語を習っている時間だけしか英語を話さない国では、自分たちの発音は、発音記号で教えないと、後の学習に事欠く』ことを知らせて教えさせる必要がある。それから、カリキュラムに発音記号の学習時間をとらないと、どんな膨大な量の詳しいカリキュラムで学習をしても、結局は、今までの中学英語と同じことで、“聞けない読めない話せない”英語から逃れられない。

編集後記

□まちづくりを本格化させる年になった□学区のみんが納得できるまで話し合っていきたい□マンションやビルの建物や道路、景観なども、設備や規制も、健康やモラルなど「生活全体」から光を当ててみた□問いかけと断定的な形と混じっている□法律や条例で決定、決定予定以外、みんな考えていくための問題提起だと考えてほしい。

English Pronunciation



▲大泉寺さんは、法念上人、九条兼実公、親鸞聖人由緒のお寺。



▲錫杖を先頭に晋山式の行列。古式ゆかしく入山していかれた。

晋山式や大泉寺さんと『まち』との関係など、前住職の漆葉龍彦さんにお聞きした。□『晋山式』というのはどういう儀式ですか。晋は進と同じで、新住職が寺に入ることです。その寺に何年住んでいても、住職任命の辞令をもらっていても、晋山式を済ませるまでは、一寺の住職としての扱いをして

もらえないのが、古来のしきたりでした。中国は唐代から行なわれたと聞きます。□晋山式の行列の先頭の人の錫杖のような持ち物はありますか。鉄棒(かなぼう)で昔の夜回りの人たちが突いていたものです。□大泉寺さんと地域とのゆかしい関係で、何かエピソードをお聞かせ

ください。戦時中の疎開で無くなった若宮通五条の大蓮寺と油小路五条との間に、お十夜の間、露店が立ち並んだことも、大正時代まではあったそうです。また、西洞院川へ大泉寺の池の湧水が流れ出ていて、用水として利用されていたそうです。戦前、お彼岸には町内で佛旗を立てていた

たお家に、お餅とご紋菓をお届けしました。また、表門の東隣を、町会所として提供したと記録にあります。□門の扉に『下り藤』の紋がありますが、何か由緒があるのですか。表門は九条家の裏門をいただいたもので、寺の紋も九条藤を使います。この地は親鸞聖人が生まれ、生涯の著作の大部分をお書きになった所であり、その以前、九条関白兼実公の前で法念上人が、頭上に円光、足下に蓮台を踏んだ姿を現わされた所でありました。荒廃したままではと、徳川家菩提寺の三河の賢公和尚が文禄三年(一五九四)大泉寺を再興し、知恩院の直末寺になりました。今は、浄土宗ですが、真宗の方も団体でよくお参りになります。

小さなふれあい教室が発足

昨年9月から まちづくり委員会

小さなふれあい教室をたくさんつくれば、いろんな趣味や生涯学習の対

象を選ぶ方がたの、大きなふれあいとなるかも...
...こんな気持ちで試みに



← 晋山式の新任職さん。檀家である近くの町内のかわいいお稚児さんたちも行進した。

昨年の九月につくつてみた。
(1) 三味線初級教室
ご指導は元西替町の野村尚助先生で、自分の三味線をもつて、生徒さんが二名、少数精鋭で熱心に習っておられる。もう四曲目に入ったとか。
「毎週日曜日、午後一時から二時間、ふれあい福祉会館4F会議室」
(2) 社交ダンス初級教室
京都市シルバークラブ連合会の関係会館でご指導の今井卓先生の教室である。昨年はマンボ、ジルバ、ブルースを修得した。今年はワルツから始めている。登録されている生徒さんは二十三人、毎週二十人前後の出席がある。
「開催日の原則は毎週土曜日、午後七時から二時間、せんだんホール」
(3) カラオケ同好会
先生なしの気楽なふれあい会では十八人、一人ひとりが個性を発揮して楽しんでいる。
「二週間に一回程度金曜日、午後七時から二時間、せんだんホール」